



ふるさと



「山と川と人とつながるたくましい子供」

「夏…生命や自然のエネルギーを最も感じる季節」

校長 佐藤 義明

「ゼイゼイゼイゼイゼイゼイ…」

夏休みに入り格段に勢いを増したクマゼミの声は、子供の頃の私を自然へと力強く誘う水先案内人のようでした。

朝早くから雑木林でクワガタやカブトムシを探したり、切り出した竹の先にハエ取り紙を付けてセミを捕まえたり、空き地のくぼみにたまった水たまりでゲンゴロウや水生生物を追いかけたり…暗くなるまで遊び回った思い出が懐かしく思い出されます。と、同時に…

最後まで面倒を見切れず犠牲にしてしまった虫たちもいました。

夢中になり、帰宅時刻を守れず親に家から閉め出されたこともありました。

そんな経験の中で、虫や魚の生命の尊さや自分の命と向き合う貴重な時間を過ごすことができたと感じています。

私たち大人にとっての長期休暇は、リフレッシュのイメージが強いですが、子供たちは違います。子供たちにとっての夏休みは、体験・冒険の場、そして成長の場です。生き生きとした生命の営みを感じられるこの季節に、鮮やかな木々の緑、虫の声、夕立の後の乾いた臭い、湧き水の冷たさ、もぎたてのトマトの甘さ…五感をフルに使って自然のエネルギーを感じて欲しいと思います。きっと豊かな感性や情操を養う土台となることと思います。

終業式で子供たちには、「命を第一に考える夏休みにすること」「自分で決めたことだけはやりきったと言える夏休みにすること」、大きくこの2つのことを話しました。保護者の皆様におかれましては、どうか子供たちに決断と自覚の場を与えていただき、自分で目標や計画を立て考えて行動することの楽しさ、やりきった・達成できた充実感を味わわせていただきたいと思います。今年の夏休みから、高学年の飼育・水かけ当番を廃止しました。夏休みは子供たちを家庭にお返しするという本来の趣旨に立ち返るためです。子供たちと関わる時間をいつもより少し多く持ち、見届け・励ましていただけますと幸いです。

最後になりますが、この1学期間、子供たちが大きな事故や事件に巻き込まれることなく元気に過ごせたこと、新型コロナウイルス感染症等により学びの場が失われることがなかったことを心より安堵しております。これもひとえに、子供ファーストで本校の教育活動への御理解・御協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様方のおかげです。心より感謝申し上げます。

セミの声もツクツクボウシの声に変わる2学期始業式の日、充実した夏休みを過ごした54人の子供たち全員が、元気に学校に帰ってきてくれることを心より願っております。



校内水泳大会(7/6)



1年生は初めての、6年生は最後の校内水泳大会を行いました。

1,2年生は、体が水に浮くことを覚え、体の力をぬいてけのびをすることが上手になりました。

3,4年生は、もぐる・泳ぐことから泳ぐことへと進化する姿を見ることができました。

5,6年生は、「クロール」ができるようになり、自分の記録にも挑戦しました。

子供たちが大きく成長した水泳大会でした。



今年で最後の「鼓笛隊」 ～「城上こてキッズ」の紹介～



今年で最後の鼓笛隊(通称「城上こてキッズ」)が運動会に向けて、素敵な音を奏でています。

今年度は、伝統の「宇宙戦艦ヤマト」と「残響散歌」の2曲を披露します。

運動会当日は、練習の成果が発揮されるとともに、皆様に感動を与えられることを期待しています。

8, 9月の主な行事

- 1 (月) 出校日
いじめのない学校づくりの日
- 7 (日) 児美神社太鼓踊り
- 11 (木) 山の日 ●
- 12 (金) 学校閉庁日 (15日(月), 16日(火))
- 19 (金) 出校日
命を大切にする心を育む日
- 21 (日) PTA愛校・愛園作業(7:30~9:30)
川祭り(高城川: 13:30~16:00)
- 28 (日) PTA愛校・愛園作業予備日
- 9/1 (木) 始業式
- 9 (金) 授業参観, 学級PTA
- 29 (木) 運動会会場準備
- 10/2 (日) 第76回秋季大運動会
- 3 (月) 振替休日



8月の目標

- 【生活】規則正しい生活をしよう
- 【保健】夏休みを楽しく健康に過ごそう

業務改善のため、学校閉庁日は、学校に職員が出勤しませんので、電話対応、事務室業務等も行いません。学校へのお問い合わせ等は、学校閉庁日以外の日でお願いします。
御理解・御協力の程、よろしくお願い致します。

報道に見る城上小

1学期は、南日本新聞の「子供のうた」に5月4日付でさん(2年)と7月13日付で(2年)の作品が紹介されました。

さん
「竹の子パーティー」
さん
「とびばこれんしゅう」

